



## 相互乗り入れに向けて 変身中！！

田原町駅～福井鉄道・えちぜん鉄道～



福井鉄道



えちぜん鉄道

### ☆☆活動報告☆☆

- 10月15日 10月例会・理事会
- 18日 交通まちづくりカフェ
- 22日  
えちぜん鉄道活性化連携協議会
- 26日 福井市あじさいトーク
- 11月7日  
福井市小学生MM教材作成打合せ
- 11月19日 11月例会・理事会



福井鉄道

えちぜん鉄道

● 撮影 / 林照

### ☆☆今後の予定☆☆

- 12月17日(水) ROBA 12月月例会・理事会

## あじさいトーク報告



去る 2014 年 10 月 26 日、AOSSA7 階 707 号室にて、「あじさいトーク」が開催されましたので報告致します。あじさいトークは福井市長とのひざ詰め会議。ROBA の活動状況を見た福井市から ROBA に声をかけて頂き、この日実現したものです。

この日のあじさいトークでは東村新一福井市長から、日ごろ ROBA が福井市と連携しているいろいろな取り組みを行っていること、あるいは ROBA が率先して情報発信などの取り組みを行っていることなどを評価して頂き、良好な協働関係が構築されていることを認識している旨の挨拶があり、終始和やかな雰囲気が進められていきました。ROBA がこの日のために用意した資料を説明し、あるいはモビリティマネジメントやカーフリーデーなどについての意見交換、公共交通の施設の整備と乗客増の関係、バス路線、LRT 沿線市街地での住宅政策の提案など、短い時間ながら活発な意見交換・議論がなされました。このあじさいトークは、信頼関係を確認する非常に良い機会となったと感じました。(文・清水)



## モビリティウィーク&カーフリーデー日本アワード2014にエントリー

モビリティウィーク&カーフリーデー日本アワード2014へエントリーしました。

今年は欲張って、3部門とカーフリーデーベストショット賞5作品、全部門に応募しました。結果はどうであれ、皆さんお疲れさまでした。この後どのように継続していけるかですね。

### イベント・プロジェクト賞

狭い会場をカバーするために、会場からバス電車で出かけるイベント「フリーキップを使ってバス電車で『ちょい旅』」を企画実施した。参加者に福井市地域交通課のMM教材PRとタイアップした「お出かけ教室」を実施し、バス電車初心者にはモデルコースを提供し一部アレンジして出かけてもらった。また、バスにはじめて乗る人には「バスの乗り方教室」を体験してから出発してもらった。逆に「バスの乗り方教室」体験者に、「ちょい旅」を勧めるなど、イベント内での連携を図った。

一方、バス電車での来場者に(車3kmでのCO2排出分)500gのお米をプレゼントする企画を今年も行い、とくにフリーキップでの来場者には「ちょい旅」への参加を促した。車で参加した人にも「ちょい旅」のコースのフリーキップをプレゼントして、気軽に参加してもらえそうな内容とした。また、貸出自転車「ふくチャリ臨時ポート」と連携して、えち鉄の「サイクルトレイン」を使った「ちょい旅」を呼びかけたが、今回の参加者はなかった。

### まちづくり貢献賞

都市計画道路県庁線において歩行者空間の拡充を目的とした整備計画があることを知り、今年の会場候補として、福井市の担当部署にカーフリーデー実施への協力を打診した。そこで同場所・同時期に「食の祭典」を計画している福井青年会議所(福井JC)を紹介され、福井JCとCFDとの連携を相談した。福井JCの計画には福井の未来を背負う子どもに焦点を当てた企画も含まれており、CFDの「公共通でのイベント参加」や子どもを含む家族での「バス電車でちょい旅」や「バスの乗り方教室」などの企画と目的が一致したため、連携開催することになった。

カーフリー空間の確保については、立体駐車場や沿線商店などがあったことから、地元交渉を福井JCに任せしたが、結果的には全面通行止め区間、片側通行区間、歩行者優先区間など多様な空間ができあがり、それぞれの交通規制内で多様なまちづくり空間として利用できた。CFDは全面通行止めの要所で開催し、福井市担当部署も会場内で県庁線整備内容についてアンケート調査を実施し、県庁線整備のための貴重なデータを得た。

### 市民向けアピール賞

カーフリーデーを県民市民にアピールするために、県庁および福井市役所の1Fロビーで「モビリティウィーク&カーフリーデーパネル展」を実施し、県及び福井市の交通施策の紹介と合わせてカーフリーデーの紹介およびカーフリーデーイベントの事前告知を行い、県庁および福井市役所利用者に見てもらった。また、パネル展を福井市との共同開催としたため、福井市政広報へも告知してもらえ、イベントへの事前告知ができた。

また、二日間連続開催としたため、初日の新聞取材時にカーフリーデーの開催内容とその楽しさをPRし、翌日の新聞で記事にしてもらったため、翌日の参加者が一気に増加した。これまでも、新聞社へのチラシの投げ込みなどの広報活動は行っていたが、イベント予告よりは今回のイベント記事によるアピールのほうがより効果的だった。



カーフリーデーベストショット賞 応募作品



「モビリティセンターってなにかな？」 林 博  
バスや電車で来るとお米プレゼントって何かな？  
行ってみる？ ううん!?



「ちょい旅参加 Before&After」 林 博  
静かな参加前：どこへ行くか相談にのりますよ。  
賑やかな参加後：どこへ行ったの？楽しかった？ここ良かったでしょう！私も行きたい！



「よっ！真打ち登場」 内田佳次  
バスの乗り方教室に本物のバス停が登場。数日後、路線のバス停に使用予定のバス停を会場に一足先に設置してしまっ



「バスの乗り方教室はじめます！」 清水省吾  
大きなゆるキャラがバスに乗車。固唾をのむ来場者！  
これもバスの乗り方教室！



「バスのある風景」 清水省吾  
カーフリーデー、バス前の広場は、ゆるキャラたちがいっぱい！

## ちよい旅福鉄電車 実践報告

(投稿：京福バス株式会社 高橋 和幸)

平素よりご高配を賜り、誠にありがとうございます。カーフリーデー、大変お疲れ様でした。件名につきまして、遅ればせながら昨日実行いたしました。

乗車日：平成26年10月13日 越前武生 13:07～(12列車乗継)～家久 16:33

乗車車種：5車種(フクラムは乗れず) 証明として別添のとおり画像をご送付申し上げます。

### 感想

- ・閉塞区間内で行ったり来たりしましたが、なかなか難しかったです。
- ・3時間もすると飽きますので、2時間30分程度が妥当だと思います(フリーきっぷの元は十分取れます)
- ・コツは単線区間ですれ違いする手前の駅で降りると、待ち時間なしで折返し電車に乗れますから効率的です。

以上です。半分以上趣味の範囲ですが、楽しめました。イベントにも使えると思います。





## ★ 友ちゃんの珠洲特派員報告 第2号★



### 珠洲市で暮らす日常をつづったブログ

4月から珠洲市に移住し、7か月が過ぎました。珠洲市で暮らし、働いている何気ない日常のなかには、きらきら光るものたくさんあります。特別ではないけれど何気ない素敵な日々のことを珠洲市外の人にも伝えたいと思い、ブログを始めてみました。



更新頻度は毎月1回というのんびりペースです。その月のなかでひとつだけ日を選んで、その日に私が過ごした日常を脚色無く書いています。また、毎回テーマを設定してミニコラムも書いています。ミニコラムでは、お祭りのこと、アートな取り組みなど、その時に私が関わったこと、考えたことを紹介しています。季節毎に変化する珠洲市の風景も載せてるので、よかったら読みに来ててくださいね。



#### 編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「インドネシア・ジャカルタのカーフリーデーの新聞記事を見てびっくりです。福井でもチャレンジしたい！」

林(変集長)

「林家のみかんが黄色く色づき、増築した家に薪ストーブを入れました。」

#### 事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/